

# 市報

# とす

## 今号の内容

## CONTENTS

第4次総合計画を策定……………2



新年度予算スタート……………6

河内ダム周辺に桜の苗木310本植樹……………9

ピパノスポーツ「空手道・神田さん」……………11

4月6日(日)に第10回とす弥生まつり……………13

鳥栖スタジアムで結婚式はいかが……………14

新連載「Guts サガン鳥栖」……………15



### 思い出と希望胸に巣立つ

市内7小学校で3月18日、一斉に卒業式が行われ、728人の児童が思い出深い校舎に別れを告げました。旭小学校では、校長先生から1人ずつ卒業証書を受け取った卒業生が父母や在校生に見送られながら会場をあとに。思い出と希望を胸に母校を巣立っていきました。

平成9年 No. 827  
**4** 1日号

## 第4次総合計画を策定

# うるおいと活力あふれ 未来にはばたく交流都市へ

だれもが具体的に何かに書いていなくても、頭のなかで自分の理想や将来の計画などをばく然と考えているのではないのでしょうか。

例えば結婚前の人であれば、「〇〇歳で結婚したい。家庭は〇〇な家庭にしたい。子どもは〇〇人ほしい」とか、子どもがいる家庭などでは「いまから〇〇年後くらいには家を建てたい。〇〇年には子どもが大学生だから、今からお金を積み立てておこう」などというように、少なからず計画や目標を持って生活しています。

また企業にしても、しっかりとした経営理念を持ち、十年先までの収益計画を立てたり、今後の販売戦略を考えたりしながら企業経営を行っています。

いるはずで

国や県、市町村にも当然、これに当たるようなものがあります。日本という国や鳥栖市というまちは、どういふ国、どういふまちにしていくのか。子孫へと延々と引き継がれていくものですが、特にきちんとした計画を作る必要があります。また、その計画も人生設計と同じように、時代の流れ、状況の変化につれて少しずつ軌道修正していくことも必要です。

これらの計画は、国では全国総合開発計画、県や市町村では総合計画と呼ばれ、おおむね十年に一度見直しが行われます。

今号では、このほど市が策定した第4次総合計画について、その内容をご紹介します。

## 総合計画は まちづくりの指針

今日の行政は、広範囲にわたり、また、複雑化しています。このような中で市が均衡ある発展をとげるには、さまざまな計画や施策の調整を行ない、長期的で総合的な行政運営の指針を作る必要があります。

総合計画は、地域の特性を生かし、将来を見ずえた基本方針を定めるとともに、行政の組織やさまざまな施策を一つのまとまりのあるものにする。ことで、今後の市政運営の基本的な指針・方策を明らかにするものです。また、個性ので魅力あふれるまちづくり



今回の計画では、地域間の人々の交流や連携を大きな柱に、ハード面中心からソフト面重視の計画に

に欠かせない総合計画の核となる基本構想は議会の議決を経て策定されます。

このように総合計画は市や議会の今後の指針となるばかりでなく、市民にとっては、『まちづくり』に参加する指標、国や県にとっても自らの施策と市町村の要望を調整する手がかりとなるものです。

第四次総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」から構成されています。まず、基本構想では、平成十七年（二〇〇五年）を目標に、総合的かつ長期的な展望に立ち、『めざす都市像』と『基本目標』さらに基本目標を実現するための『施策の大綱』や計画策定の前提条件となる『基本フレーム』を定めています。次に基本計画では、特に重要で長期的に取り組む施策な

どを『リーディング・プロジェクト』として位置付けています。また『施策分野別の基本計画』では、基本構想に依り計画を前期と後期に分け、前期計画では基本的な施策を分野別に示しています。後期の基本計画は五年後に見直す予定です。

さらに実施計画は、基本計画を基に財政的な裏付けを持って作成した三年間の事業実施のスケジュールです。事業の進捗状況や各年度の財政事情などを考慮しながら、毎年度ローリング方式で具体的な事業を進めていきます。

## 21世紀展望し 計画を策定

平成元年に策定した第三次計画以降、社会経済情勢は予想をはるかに超えて変化しています。特に、バブル経済の崩壊とともに急速に進んだ円高は国内に深刻な不況をもたらし、私たちの生活にも大きな影響を与えています。

一方、市内では鳥栖北部丘陵新都市開発事業、鳥栖駅東土地区画整理事業をはじめとする大型事業が次々に起工するなど、計画段階から実施段

階に移行し、市内の状況も大きく変わろうとしています。

このように、市を取り巻く社会経済環境の変化とともに市民のニーズも多様化しており、市では事業を計画的に推進しながら時代の流れに合ったまちづくりを進める必要があります。そこで、市が潜在的に持っている位置エネルギーなど、地域の特性を生かしたまちづくりを見つめ直し、間近に迫った二十一世紀を展望した新しいまちづくりを指して、今回、第四次総合計画を策定したものです。

## 第4次計画では ソフト面重視

総合計画では国の全国総合開発計画や平成六年度に改訂された佐賀県総合計画などを考慮し、基本構想に五つの基本的な目標を設定しています。特に、今回の第4次計画では鳥栖駅周辺を核とした文化・

スポーツ面で交流を推進していくことなど、地域間の人々の交流や連携を大きな柱としており、これまでの道路、河川、各種施設の建設・整備など、ハードを中心としたものからソフト面を重視したものに力点を置いています。

また、今回は「基本計画」の中に、市の重要な施策として長期にわたって取り組んでいかなければならない事項を『リーディング・プロジェクト』として新たに設定しています。同プロジェクトは、特に基本計画の目標年次までに完了しない大規模の施策や事業をそれ以降も継続的に進めていくこととし、今回の計画には八項目を盛り込んでいます。

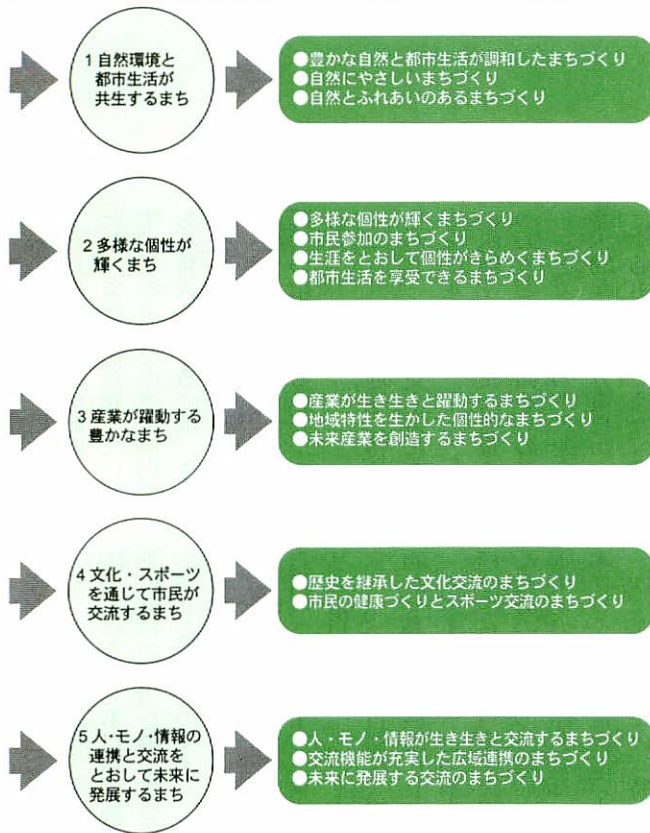
# 基本構想

めざす都市像

基本目標

施策の大綱

うるおいと活力あふれ  
未来にはばたく交流都市



## 5つの目標を核に

基本構想では第三次計画のめざす都市像「うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市」を引き継ぎ、基本目標として①自然環境と都市生活が共生するまち②多様な個性が輝くまち③産業が躍動する

まち④文化・スポーツを通じて市民が交流するまち⑤人・モノ・情報の連携と交流をとおして未来に発展するまちの五項目をあげています。さらにこの基本目標を実現するため、施策の大枠をとらえた大綱を定めています。これら基本構想をつくる上でその前提条件となる基本フレームでは、目標年次の平成十七年(二〇〇五年)の人口を七万五千人、一人当たりの

市民所得を約四百万円と想定。さらに土地利用では定住交流都市として土地利用の適正化をめざすため、市内の地域をA～Dの四つのゾーンに区分。さらにそれを「自然保全地区」「生活環境整備地区」「産業基盤整備地区」などに細区分し、今後の土地利用の方針と構想を定めています。

また、基本構想を推進するに当たって、市では①市民参加を積極的に推進②周辺市町村との機能分担により、市民の行政需要の高度化・多様化に対応する③国の地方分権の推進などを念頭に人事管理の適正化・事務処理の合理化を推進する——ことを基本的な態度として今後のさまざまな行政事務に取り組むことにしています。

### ■人口フレーム

(単位：人、%、世帯)

区分	1990(平成2年)	2000(平成12年)	2005(平成17年)
総人口	55,877	64,800	75,000
年齢別人口			
0歳～14歳	11,224	12,200	15,400
15歳～64歳	37,936	42,900	48,300
65歳以上	6,687	9,700	11,300
老年人口比率	12.0	15.0	15.1
世帯数	16,183	20,900	25,000
1世帯当たり人口	3.45	3.10	3.00

\*参考値：平成7年国勢調査では3.19人/世帯

### ■経済フレーム

(単位：百万円)

区分	1990(平成2年)	2000(平成12年)	2005(平成17年)
市内純生産	181,916	288,857	364,059
第1次産業	1,880	2,360	2,644
第2次産業	99,440	158,918	200,901
第3次産業	80,596	127,579	160,514
市民所得	152,636	239,318	299,663
1人当たり市民所得	2.73	3.69	4.00

\*帰属利子を含む

## リーディング・プロジェクト

基本計画は、基本構想を具現化するための基本的施策を定めるもので、前期計画と後期計画に分け、前期計画は平成十二年(二〇〇〇年)を目標年次としています。今回の計画では「基本計画」に市発展の重要な施策などを「リーディング・プロジェクト」として新たに設定しています。

リーディング・プロジェクトでは

【自然と都市生活が共生するまち】

- ごみ対策事業の推進
- 快適住環境の整備推進

- 【多様な個性が輝くまち】
- 健康と福祉のまちづくり
- 学習・文化・スポーツ活動の推進
- 【産業が躍動する豊かなまち】
- 産業の活性化推進
- 学術研究機能の強化
- 【人・モノ・情報の連携と交流をとおして未来に発展するまち】
- 交流拠点づくり
- 交通基盤整備推進

の八項目を盛り込んでいます。これら八項目のリーディング・プロジェクトを総合的に検討するため「リーディング・プロジェクト推進委員会」を設け、さらに各プロジェクトを効果的に推進するため、各プロジェクトの「ワーキンググループ」を設けることにしています。



次の世代に引き継がれていくまちだから計画もしっかりしたもの

## 180項目に及ぶ 主要施策

基本構想を具体化するための方針を示した基本計画では、リーディング・プロジェクトを受けて、基本構想で設定した五つの基本目標を『施策分野別の基本計画』で、住宅・市街地、生活環境、社会教育、社会福祉、文化・スポーツなど二十分野に分類し、それを

さらに四十七項目に細分化。それぞれについて現状を分析するとともに施策の方向性を示し、「主要施策及び事業」では百八十項目に及ぶ具体的な施策や事業を取り上げています。

## 基本構想は 議会で議決

今回の第四次総合計画を策定するため、市では平成六年四月から前回計画の実績や土地利用の各担当課協議に着手。その後、市民意識調査などを経て、平成七年二月、学識経験者や市議会議員、市民団体代表など十八人で構成する市総合計画審議会（会長・高田弘前佐賀大学長）の第一回審議会を開催しています。

市では八年二月、審議会に基本構想を諮問、五月七日には基本計画を諮問しました。審議会では、審議を重ね五月二十一日、基本構想と基本計画を市長に答申。市ではこの答申を受けて、六月議会で基本構想を提案しました。議会では総合計画基本構想特別委員会に付託し、同委員会で審議を経た後、七月二十六日の臨時市議会で可決しました。

### ■土地利用計画

ゾーン区分	現況	方針	土地利用構想
A ZONE 九州横断自動車道以北地区	A1 山岳・森林	自然保全地区 遊歩道・休憩所等の整備にとどめる。	森林・山岳レクリエーションゾーン
	A2 森林・溪流	開発整備地区 統一テーマに基づく各々の施設の充実及び施設相互間のネットワーク化を図る。A1ゾーンへのアクセスをめざす。	林間・溪流ゾーン
B ZONE 九州横断自動車道～県道久留米基山筑紫野線～佐賀競馬場	B1 丘陵・田園	生活環境整備地区 先行的計画のもとで、良好な生活環境整備を誘導し田園と居住地との調和を図る。	田園ゾーン
	B2 丘陵	計画的生産研究居住、環境整備地区 北部丘陵新都市の早期実現をめざす。	テクノポリス産業・居住ゾーン
	B3 丘陵工業団地レジャー施設	開発整備地区 丘陵地帯の自然保全方針と整備方針を確立し、現在の西部工業団地やレジャー施設と調和した土地利用の展開を図る。	工場公園、レジャー施設ゾーン
C ZONE 九州横断自動車道～酒井東町～藤木町～県道久留米基山筑紫野線	C1 市街地	生活環境整備地区 ● 鳥栖市の中心市街地として魅力ある都市空間の創造を図る。 ● 鳥栖駅周辺市街地整備の実現、都市公園整備を図る。 ● 長崎街道や神社林、屋敷林の保全整備とともに緑地空間の拡大を図る。 ● 市内河川の浄化と景観や親水性に配慮した護岸整備等によるアメニティの向上をめざす。	都市生活ゾーン
	C2 工業地	産業基盤整備地区 工場・企業が立地する生産流通地区であり基盤整備を図るとともに工場内及び周辺区域の緑化による自然調和を図る。	産業ゾーン
	C3 交通施設	開発地区 新たな開発需要に対応できる地区とし、都市型、広域型施設の誘導・立地を図る。	都市型・広域型施設ゾーン
D ZONE 酒井東町～藤木町～佐賀競馬場以南地区	D1 水田	保全地区 農村集落環境整備等により、現在の好ましい農村集落景観の維持、保全を図る。	田園ゾーン
	D2 河川	保全整備地区 河川の美化、整備によりアメニティのネットワーク化を図る。	

## 総合計画は図書館にあります

第四次総合計画は市立図書館で一般の方に貸し出しています。

ラーで写真やイラストをふんだんに用いています。

今回の計画は全百四十一ページにまとめられ、オールカ

で閲覧ください。詳しくは企画課企画係 ☎ 3512 へ。



# 168億円の 都市生活基盤整備に重点

四月は子供たちも新学期を迎え、新たな希望に胸をふくらませているでしょう。

市でも二十一世紀に向けた魅力ある新しいまちづくりを目指して、新年度予算がスタートします。

一般会計予算の総額は百六十八億七千八百三十一万六千円で、前年度当初予算に比べ七・九%の減となっています。

今号では、この新年度予算のあらましをご紹介します。

予算編成は、国の予算や地方財政対策などを参考に、市総合計画の基本構想に基づいて行いました。

新年度予算では、景気が緩やかな回復基調にあるものの市税の伸びはあまり期待できないなど厳しい状況の中で、行財政の簡素化、効率化に努めるとともに、各種大型プロジェクトの推進をはじめ、下水道・道路など都市基盤の整備、福祉の充実、農業・商工業対策、教育文化の向上など、市民生活に密着した生活基盤

の整備に努めたものとなっています。

【総務】 スタジアムについては今後とも、サッカーやラグビーをはじめニュースポーツ、各種イベントなど幅広い活用を工夫しながら施設の有効活用に努めます。

市庁舎一階の身体障害者用トイレを改修し、障害者のみ皆さんの利便を図ります。

【民生】 在宅老人福祉対策ではホームヘルプサービス、デイ

サービス、短期入所、日常生活支援、日常生活用具給付など各種事業の一層の充実を図ります。

児童福祉対策では、保育所の多機能化、サービスの充実のため、乳児保育、障害児保育、子育て支援センター事業などの特別保育事業を実施していますが、本年度から新たにパートタイム就労など女性の就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の疾病などによる緊急時の保育を行う「一時的保育事業」を移転新築した小鳩園で実施します。

【衛生】 市民の健康意識が高まり、保健、医療、福祉に対するニーズも多様化する中で、引き続き健康診査、各種がん検診、健康相談を行うとともに、新たに妊産婦・乳児の健康診査、妊産婦・新

生児への訪問指導などに取り組みます。

ごみ問題では、指定袋・シール制による環境美化にとどまらず、一層のごみ減量化、リサイクルの推進、分別の徹底などを進めます。また、水質汚濁防止のための合併処理浄化槽設置を推進し、環境の保全を図っていきます。

【農林】 農業を取り巻く環境は農産物の輸入自由化、農業経営者の高齢化、後継者の減少などにより大きく変貌してきており、農業経営は厳しい状況を迎えています。このようなかから国・県等の各種施策を積極的に活用し、足腰の強い農業経営の確立に努めるとともに、本年度も稲作生産の体質強化を図りつつ、米の生産調整に取り組めます。また、生産調整などによる所得

## 特別会計

(単位：千円)

国民健康保険	3,791,010
老人保健	5,689,384
下水道	3,915,411
農業集落排水	986,255
鳥栖駅東土地区画整理	481,349

## 水道事業

(単位：千円)

収益的収支	収入	1,328,417
	支出	1,221,049
資本的収支	収入	838,285
	支出	1,130,317

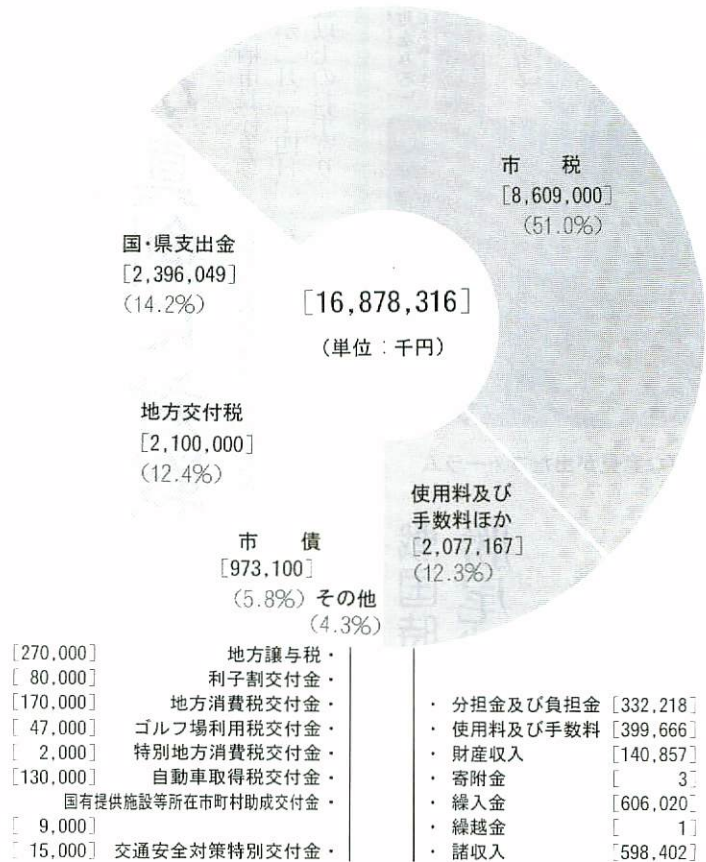
# 歳出 ● 予算と主な事業 (単位:千円)

合計 [16,878,316]

議会費 [309,251]	
総務費 [1,930,934]	スタジアム管理運営委託料[138,472] 庁舎本館及び北副館1階トイレ改修工事[14,000]市議会議員選挙執行経費[49,028]
民生費 [3,251,065]	老人ホームヘルプサービス事業委託料[87,796] 老人デイサービス運営事業委託料[91,235]福祉タクシー助成金[3,000] 敬老祝金[17,600]豊かな長寿社会づくり推進事業[9,726] 地域福祉基金活用事業[3,100] 一時的保育事業[5,255] 地域子育て支援センター事業[7,984] 乳幼児医療費[62,000] 産休・育休明け入所予約モデル事業委託料[6,559]
衛生費 [1,638,246]	塵芥収集運搬委託料[164,715] 不燃物収集運搬委託料[44,880] 資源回収奨励補助金[5,000] 生ごみ堆肥化容器購入費補助金[1,900] 妊婦・乳児健診委託料[13,905]
労働費 [134,044]	勤労福祉会館補助金[35,939]
農林水産業費 [619,915]	地域調整推進助成事業補助金[48,000] 県在型農園施設運営委託料[41,200] 担い手育成・農地有効活用促進事業補助金[1,330] 林道鳥越線等舗装工事[12,010]
商工費 [333,385]	商店街振興補助金[1,600] 物流ネットワークシティー事業化推進協議会負担金[7,000] 鳥栖シール事業協同組合補助金[1,263] 観光施設整備工事[2,200] 商店街回遊道路整備工事[9,000]
土木費 [3,747,306]	道路維持費[169,300] 歩道新設等工事[107,000] 緊急地方道路整備事業[210,520] 道路新設改良[43,000] 地方道路改良事業[203,010] 浅井アパート外壁改修等工事[77,000] 特定優良賃貸住宅家賃減額補助金[3,246] 河川改良[269,210] 公園事業[147,860] 鳥栖駅西土地区画整理事業基本計画作成委託料[17,000] 定住・交流センター管理運営委託料[110,456] 街路事業[425,044] 緑化推進費[8,430] 北部丘陵対策費[97,379]
消防費 [563,186]	鳥栖・三養基地区消防事務組合負担金[476,443] 災害弱者緊急通報システム設置等工事[2,000] 防火水槽新設等工事[6,000]
教育費 [2,082,023]	基里小学校屋内運動場大規模改造工事[88,000] 鳥栖中学校プール建設及び解体工事[136,310] スクールカウンセラー設置経費[3,540] 旭小学校なかよし会全面改築工事[19,512] 埋蔵文化財保護調査[210,676] 市民文化会館開設15周年記念事業委託料[6,000] 鳥栖こどもピアノコンクール委託料[5,000] 第50回県民体育大会開催経費[12,142] 生涯学習モデル市町村事業・生涯学習情報提供システム整備事業[3,943]
災害復旧費 [150]	
公債費 [2,216,311]	
諸支出金 [2,500]	
予備費 [50,000]	

# 歳入

自主財源63.3%   
 依存財源36.7%



の減少に対応するため、「とも補償事業」や高度水田営農推進助成などを積極的に進め、新生産調整推進対策の円滑化と地域農業の活性化を図っていきます。

**【商工】** 中小企業者を取り巻く環境は、消費者ニーズの多様化、郊外型大型店の進出などで、大変厳しい状況にあることから、引き続き中小企業小口資金の融資を積極的に行います。また、中心商店街活性化対策として、日本たばこ産業(株)鳥栖工場跡地に今秋オープン予定の大型商業施設と既存商店街との回遊性を高めるため、連絡道路を整備します。

**【土木】** 市道については、道路側溝、舗装、緑地帯の管理、清掃など、くらしに密着した環境の整備に努めるとともに、カーブミラーや防護柵の設置など交通安全対策を進めます。公園事業のうち市民公園は今年、県民体育大会の主会場になることから、屋外トイレや駐車場の舗装整備を行います。また、中央公園は周辺施設との回遊性を考慮し、園路、植栽、広場などを整備します。鳥栖駅周辺市街地整備事業では、駅西側の土地区画整理の事業化に向け、基本計画を作成します。

**【教育】** 小・中学校の施設は年次計画で整備を進めています。が、昨年に引き続き鳥栖中学校のプール建設や基里小学校体育館の大規模改造を行うほか、旭小学校なかよし会を全面改築します。開館十五周年を迎える市民文化会館と中央公民館で記念行事を実施。また、平和への理解と地域音楽文化の発展のため、引き続き鳥栖こどもピアノコンクールを開きます。



「また帰ってきます」と市長と固い握手を交わすタタウ選手

## タタウ選手「さようならは言わない」 帰国を前に市長を訪問

旧鳥栖フューチャーズの守りのかなめとして活躍したステファン・タタウ選手が、母国カメルーンへの帰国を前に二月二十五日、市役所を訪れ、山下市長らに別れのあいさつをしました。

タタウ選手は「二年間プレイしたが、すべての試合が思い出。ここで出会った人はみんないい人で、何事も一生懸命するということを学んだ。

また帰ってくるから、さようならは言いません。いつもファンに囲まれ、市民のみならずには感謝しています」とお礼を述べると、市長も「ぜひ、また会いたいですね。これからも国際舞台での活躍を楽しみにしています」とはなむけの言葉を贈りました。

タタウ選手はカメルーン代表の主将として、二度のワールドカップに出場。平成七年には日本初のアフリカ出身のプロ選手としてフューチャーズに入団。その闘志あふれるプレーは多くのファンを魅了しました。チーム解散後、サガン鳥栖への入団を希望しましたが、条件面で折り合わず入団を断念。帰国後は母国のチームでプレーするということです。

## 老人囲碁大会

### 52人が真剣に対戦

第三十五回鳥栖市長杯争奪老人囲碁大会が二月二十四日、市内の六十歳以上のお年寄り

五十二人が参加して中央老人福祉センターで開かれました。参加者は段級に応じてA・B・Cの三パートに分かれ、一人五局ずつ対戦。会場の大広間には二十六台の碁盤が並べられ、参加者は時折、天を仰いだり腕組みしながら、真剣なまなざしで碁盤に向かっていました。午前九時半の試合開始から午後三時半の終了まで会場は熱気に包まれ、試合終了後には各パートの優勝者と準優勝者にそれぞれ賞状

と楯が贈られました。

参加者で最高齢の永家勘市さん(85歳、本通町)は「碁は日ごろ、テレビをみながら一人で練習しています。勝負にはこだわりませんが、強くなりたい気持ちは今でも変わりません。碁はじっくり考えるところが楽しく、ボケ防止のために続けています」と話します。



対戦者の熱気に包まれる試合会場



貴重な意見が出たフォーラム

## 戦国時代の謎に迫る 勝尾城下町のフォーラム開催

「フォーラム・よみがえる戦国時代 勝尾城下町」が三月十五日、市民ら約七十人が参加してサンメッセ鳥栖で開催されました。

市教育委員会では昨年度、

今回のフォーラムはこの調査結果を受けて、城下町の歴史を明らかにしようと、同教委が開いたもの。

フォーラムでは、初めに同教委職員が勝尾城遺跡調査の概要をスライドで説明。その後、市村高男・中央学院大学助教授が勝尾城下町での葛籠城の役割や歴史を、小野正敏

・国立歴史民俗博物館助教授が当時の社会的背景も含め、調査によって出土した遺物の年代について、基調講演をしました。

その後、基調講演をした人など四人をコーディネーターに、葛籠城の城主や遺構の役割、年代の詳細などについて活発な討論が交わされました。



河内づらみ周辺の花の名所に

# 桜の苗木310本植樹

鳥栖市花とみどりの推進協議会が、地域の山や川を守り残そうと、ボランティアでマメの放流や河川清掃などの活動を続ける河内町やまびこ会、牛原町筑紫会、立石町や

まめ会の三団体に依頼して三月十六日、河内ダム河川プール周辺に桜の木を植樹しました。



苗木を植える河内やまびこ会など3団体の会員

植樹したのは、高さ約二、三メートルのソメイヨシノの苗木三百十本で、NTT九州移動通信(株)(NTTドコモ)から「さが緑の基金」への寄付金(百万円)を同協議会が助成を受けて購入したもの。当日は小雨が降る中、三団体の会員など約五十人が参加して、河川プールそばの遊歩道沿いにスコップなどを使って苗木を一本、一本ていねいに植えていきました。神辺町上の車から河内ダムまでの道沿いには、諧和会が植えた桜の街道が続いているほか、市が平成七年から取り組んでいる花の回廊づくり事業で、ヒガンバナ、スイセン、アジサイも植えられており、今回の植樹で数年後には、一段とダム周辺は花の名所として、訪れる市民の目を楽しませてくれるでしょう。



体と体が激突する迫力もラグビーの魅力

## スタジアムで初のラグビー戦 迫力あるプレーに歓声

関東、関西、九州の社会人代表が激突する三地域対抗ラグビー「関東代表対九州代表」の試合が三月九日、鳥栖スタジアムで行われました。

スタンドでは約二千五百人のファンが観戦。鍛え抜かれた体と体が激突するスクラムやタックルなど迫力あるプレーをはじめ、選手がタックル

## スポーツコンベンションin鳥栖スタジアム

### 松野明美さんの講演とスポーツ教室

スポーツを通したまちづくりを進めようと「スポーツコンベンションin鳥栖スタジアム」が二月二十三日、鳥栖スタジアムで開かれ、少年スポーツの指導者ら約百人が参加

しました。初めに北茂安少年野球監督の行武孝喜氏と鍋島少年サッカークラブ監督の中西順也氏が、日ごろ少年スポーツの指導を通して体験した問題点や

対応など、具体的事例をあげて発表。講演で、マラソンランナーとして活躍した松野明美さん(ニコニコ堂陸上部)は「高校まではあまり練習をしなかったが、入社と同時に練習量の増加や仕事、人間関係で体重が激減した。休日には寮から実家まで二十四、五キロの道を走り、往復するなど、人一倍努力した。努力は継続す

ることに意義があります」と話し、「一時的に長時間練習するより、短時間でも毎日練習する方が効果的」などとアドバイスしました。午後からはフィールドで、「ローンボウルス」「ラクロス」などを紹介するニュースポーツ教室が行われ、参加者は講師の指導で実施に体験。冬の暖かい日さしの中、さわやかな汗を流していました。

「短時間でも毎日の練習が効果的」とアドバイスする松野さん



「短時間でも毎日の練習が効果的」とアドバイスする松野さん

## 全国小学生作文コンクールで入選

久保庸子さん（12歳、宿町）

昨年十二月に行われた全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」（全国防犯協会連合会など主催）で、全国から応募のあつ



た三万八百五十三点の作品の中から入選しました。県内からは三人。

昨年四月、鳥栖北小入学式の「おめでどう交通安全セレ

モニ」で、同級生の男子と警察署から一日交通巡視員を委嘱され、制服を身にまといて新人生に交通安全を呼びかけました。それが縁で、二人は鳥栖警察署を訪問。その時の体験を作文に書き、応募しました。

### あんひと

### こんひと

⑤⑥

父親から、「将来、役に立つ」と勧められた読書が好きになり、小学校では図書委員を務めました。特に、冒険物が好きで「ずっこけ三人組」シリーズは欠かさず読んでいます。

作文で「私は警察署を見学して、交通事故の処理、夜間や雨の日での作業、交通安全教室など、おまわりさんは大

事で大変な仕事をしていることがよくわかった。安全はおまわりさんに一方的に頼るのではなく、私達も交通ルールを守り、交通事故ゼロの世界になったらよいなあと思います」と書きました。

「体育は苦手です」とくつたなく笑う久保さんは、読書のかたわらパソコンにも熱中。小学校ではパソコンクラブで同級生らとゲームのプログラム作りにも励みました。

「中学生になったら放送部に入り、学校の生活や行事をビデオに撮ってみんなに紹介したい。いずれはパソコン通信もしたいですね」

## 宿務 三まづぶ

④⑧ 出納室 廣重 浩三



出納室では、国や県からの補助金等を受け入れたり、市で購入した物品や発注した工事の代金を支払ったり、お金の出し入れに関する仕事を担当。年度末には一年間の収入と支出を総計算した決算書を作成し、議会へ提出しています。市の予算は、大切な税金を活用しています。間違いないよう正確で、効率よく事務が進むよう心がけています。

毎週土曜日開かれている朝市



## 農業

## 新時代

◇71◇

「常連が並ぶ基里ふれあい朝市。新鮮野菜を廉価で販売」

毎週土曜日の朝七時から鳥栖基山農協基里支所前広場で開催される「基里ふれあい朝市」。毎回、会員の農家が、自分達で作った農作物や農産加工品を販売しています。

朝市のテントに並ぶのは、

毎週土曜日の朝七時から鳥栖基山農協基里支所前広場で開催される「基里ふれあい朝市」。毎回、会員の農家が、自分達で作った農作物や農産加工品を販売しています。

「常連さんは、テントに商

季節の野菜、果物、花など、いずれも前日の夕方に畑から収穫したばかりのもの。会員が作った漬物や饅頭、赤玉子などもあり、商品の幅を広げています。

「お客さんは、品物と値段をよく見ていて、一つ一つ重

品を並べる前から広場に集まっています。お目当ての商品を楽しみにしてくれると、こちらも張り合いますね。

今の時期の人気商品はアスパラガスとイチゴです」と代表の井邊真味さん。会員十六人の商品には番号札を付けて管理。値段は各会員が任意に付けていますが、百円、二百円前後のものが主です。

「お客さんは、品物と値段をよく見ていて、一つ一つ重

さを確かめたりしながら買っています。消費者と直接対面するだけに、生産者としては、一般の市場に出荷する時以上に品質に気を使いますね」

毎日売れ筋の商品が変わるので、商品を幅広く、かつ豊富に集めるのが一番の課題。

「単価が安くて儲けからなくとも、完売すれば気持ちがいいものです。品数もお客さんも増やして、もっともっと活気ある朝市にしたいですね」

「寒夜の一灯」

今ふり返ってみると、あの終戦（昭和二十年）直前、直後の学生時代は波乱に満ちていた。学徒動員、学徒出陣、本土空襲、原爆投下、敗戦、食料難等々、嵐のような青春であったといえる。衣食住の乏しさに加え、電力不足が致命傷になって、国土の復興が遅々として進まなかった。

学校で試験等が近づいても抜打停電が多く、夜の長い冬期の勉強には難渋した。その頃私は北九州の八幡に下宿していたが、近くの駐在所に終夜あかりが一灯ついていることを発見した。多分治安上特別の回線で送電されていたのであろう。早速駐在所に駆け込み、試験勉強をさせて貰うよう強力にお願いし了解を受けることができた。しかしカーテンがないので外から一目で解る。何時の間にか、中学

生、女学生等希望者が増え、駐在所は寺子屋のようになってしまった。或る雪の夜のこと、サービストープに燃料のコークスを惜し気もなく投入してくれた。私達は暖房入りの部屋に満足した。しかしそのうちに私は睡魔に襲われたのである……頭が割れるように痛い！重たい目を無理に開いて驚いた。

全員が机にうつ伏している。とっさに危険を感じた私は、よろよろと机を離れ、窓をいっばいに開けた。雪と共に舞い込んだ冷たい空気によってみんなが目覚め助かった。酸欠である。実は駐在さんも眠っていた。もうすこし遅れていれば全員たおれるところ、まさに危機一髪の卒業試験勉強であった。

奇しくも昭和二十三年春私は学校卒業と同時に九州配電に入社、電力復興に直接携わることになるが、抜打停電、ローソク送電、線香送電等がまだ続き社会的反発も強かった。「滔々たる非難に対して我等配電人はよく実情を把握して需要家の納得する様な明確な説明が何時何処でも出来る位の知識を体得しておくことが肝要であろう」初めて手にした社報の巻頭言である。（山下



「空手に随分助けられた」と神田さん  
高校二年の春、参加した教育委員

出場で、昭和五十九年の奈良国体では堂々の五位に輝きました。「空手は」  
「空手は小学生を中心に二十人程度。今度は指導者として、教え子と一緒に国体へ行けたら最高でしょうね」

会社で見つけた きわやかさん (48)

（株）大阪有線放送社鳥栖放送所は約十五年前に設立し昨年七月、元町の鳥栖シティビルに移転。市内をはじめ三養基郡、小郡市などの商店や一般家庭、約千百軒に各種の音楽のほか外国語講座、落語、朗読など全部で四百四十チャンネルの有線放送を提供しています。私は半年前に入社し、

請求書・領収書の発行や入金集計など事務全般を担当。これからはもっと会社のPRをして契約件数を増やしたいですね。私は仕事ながら、人より早く新曲を聞くことができ、カラオケでそれを歌うのが楽しみ。鳥栖はもつと若者が寄って来るおしゃれな街になってほしいですね。

神田清香さん（36歳、萱方町）は全日本空手道連盟和道

Viva! ビバ  
スポーツ (68)

県内女子空手の第一人者

夢は教え子と国体へ

会鳥栖支部の指導員として、約八年前から毎週火・金曜日午後七時から、多目的ホールで開いている空手教室で子どもたちを指導しています。

それ以前は、選手として活躍。県大会九年連続優勝をはじめ、九州大会や全国大会に数多く出場しました。また国体に八回



（株）大阪有線放送社鳥栖放送所勤務  
久保山 綱子さん  
（23歳、田代大官町）

保健

国保加入のみなさんへ

平成九年度の鳥栖市国民健康保険被保険者証を三月中にみなさんのご家庭にお送りしました。

まだ、保険証を受け取られていない方は保健課健康保険係(☎3582)へ早めにご連絡ください。

一般健康診査受診票  
4月1日から新受診票に

現在、窓口で交付している「妊婦一般健康診査受診票」と「乳児一般健康診査受診票」は四月一日から新しい受診票に変わります。

従来の受診票は使用できなくなるため、四月一日以降に受診される方には未使用の受診票と新しい受診票を次のとおり交換します。

パパ撮っし



高津強太さん千恵さんの長女・長男

優実香ちゃん・一樹くん  
(2歳4か月・8か月、平田町)

●ママからひと言  
いつまでも仲良く思いやりのある優しい子に育ててね

詳しくは保健センター(☎3650)へ。  
とき 四月一日(火)から  
ところ 保健センター  
持参するもの 未使用の受診票、母子健康手帳

スポーツ

第10回鳥栖市長杯  
小・中学生相撲大会

とき 四月二十七日(日)午前九時

ところ 市民相撲場

チーム構成 団体戦は小学生と中学生の部で各町区二チームまで。個人戦は参加人員制限なし。小学四、五、六年生の優勝者は七月二十七日に東京で開かれる「わんぱく子供相撲大会」に派遣します。  
申し込み 四月十八日までに市相撲連盟・小田(市浄水場内☎3535)または豊増(税務課内☎3589)へ

若さはつらつ教室

市では、おおむね六十歳以上の方を対象に若さはつらつ教室を開きます。内容は軽スポーツ、レクリエーション、健康講話、リズムダンス。参加は無料で、日程は次のとおり。希望者は直接会場へ。

詳しくは教育委員会社会体育課(☎3522)へ。

会場	と	き
鳥栖公民館	第1・3木曜日	10:00~11:30
鳥栖北公民館	第2・4月曜日	13:30~15:00
田代公民館	第2・4金曜日	"
基里公民館	第1・3水曜日	"
麓公民館	第2・4火曜日	"
旭公民館	第2・4木曜日	10:00~11:30

ハイキング(軽登山教室)  
参加者募集

市では年間を通して次の日程でハイキング(軽登山教室)を計画しています。定員は四十五人(九千部山のみ無制限)。当日は昼食、水筒、雨具、タオル、着替えをお持ちください。申し込みは参加料を添えて

て教育委員会社会体育課(☎3522)へ。

■黒髪山「新緑を求めて」：四月二十日(日)午前八時、市役所集合。申し込みは四月十日まで。参加料二千五百円。  
■脊振山・金山「ミツバツジ」：五月十一日(日)午前八時市役所集合  
■九重(立中山)「ミヤマキリシマ」：六月十五日(日)午前七時、市役所集合  
■九千部山「ブナ林を訪ねて」：十一月九日(日)午前八時半、市役所集合  
■由布岳「冬山・樹氷」：来一月二十五日(日)午前七時、市役所集合

ご存じですか

春の交通安全県民運動

交通事故防止のため、県民運動が行われます。

◆期間 四月六日~同十五日  
◆運動のローガン 「広めよう 高めよう 交通安全ナー」  
◆運動の重点 ①高齢者と子どもの交通事故防止 ②シートベルトの着用の徹底 ③自転車利用者のマナーアップ

ごみ増加注意報

今年度に入って、家庭や事業所から出されるごみの量が増加しています。1人ひとりがごみを減らすよう常に心がけましょう

2月のごみの量

■可燃ごみ	1,201,440kg (+23,480kg/+1.99%)
■不燃ごみ	131,000kg (-13,830kg/-9.55%)
※( )内は前年同月との比較	

中小企業小口資金  
融資制度が便利に

市中小企業小口資金融資制度が改正され、利用しやすくなりました。

受け付けはこれまでの月一回から随時に、窓口も市商工課から鳥栖商工会議所へ変わりました。詳しくは同会議所(☎3121)へ。

募集

花の写真展作品

市では五月二十五日(日)に開く「花の日」の行事の一つとして花の写真を募集します。身近に咲く草花やみどりの美しさを撮影して、どしどしご応募ください。

応募はカラープリント四つ切サイズ(組写真を除く)で、作品の裏に撮影場所、年月日、

住所、氏名、電話番号を明記し五月二日までに都市計画課(宿町一八一☎3603)へ。応募は一人二点まで、先着二十点で締め切ります。

花とみどりのまちづくり  
春季花壇コンクール  
自慢の花壇をご応募ください。自薦、他薦を問いません。資格 市内の個人と団体で面積は問わない。プラント・吊り鉢なども可  
審査 四月下旬ごろ  
申し込み 四月十五日までに鳥栖市花とみどりの推進協議会(都市計画課内☎3603)

ふれあい農園会員

農林課では土に親しみ作物を育てる喜びを体験してもらう「ふれあい農園」の会員を募集しています。

場所 河内町樋渡(やまびこ山荘から西へ七百メートル)

区画個人(一)区画十五平方(ほかに団体用もありま  
す)

貸出期間 来年三月末まで  
(更新可)

使用料 五千円から

申し込み 農林課農政係(☎  
35563)へ。

### 点字講習会受講生

点字ボランティア「葉月会」  
では点字講習会の受講生を募  
集しています。

とき 四月十日(木)から六  
月十九日(木)まで毎週木曜日  
▽昼の部 午前十時～正午▽  
夜の部 午後七時半～同九時  
ところ 社会福祉会館  
受講料 五百円(教材費)  
申し込み 社会福祉協議会  
(☎3555)

### 「佐賀空港・私の提案」

県では佐賀空港に理解を深  
めてもらい、利用推進の参考  
にするため「佐賀空港・私の  
提案」を募集します。

課題 ①佐賀空港の利活用  
を推進する具体的方策(アイ  
デア) ②佐賀空港に対する長  
期的ビジョン

応募規定 未発表のもので、  
一人何点でも提出可。作品の  
返却はしません。

応募方法 四百字以上。A4  
判(縦置き・横書)。冒頭に

「佐賀空港・私の提案 選定  
課題名」と標題を記載し、住  
所、氏名、年齢、性別、職業

(学校名)、電話番号を明記の  
上、四月三十日までに佐賀県

佐賀空港課内「佐賀空港・私  
の提案」募集係(〒840佐  
賀市城内一―一五九☎09

52☎7182 FAX095  
2☎7318)へ郵送または  
フアクセスしてください。

### 一般社会人聴講生

鳥栖高校では社会人を対象  
に生涯学習のための聴講生を  
募集します。

詳しくは同校定時制(☎3  
2211)へ。

期間 四月十一日(金)から  
来年三月七日(土)まで

授業料等 聴講手数料 二千  
円▽授業料 一単位につき千  
三百二十円

## 福祉

### 福祉タクシー利用券 申請を受け付け

平成九年度福祉タクシー利  
用券の申請を福祉事務所受  
け付けています。

対象となるのは在宅の障害  
者の方で、一級または二級の  
身体障害者手帳Aの療育手

帳をお持ちの方。申請の時は  
身体障害者手帳または療育手  
帳と印鑑をお持ちください。

詳しくは福祉事務所社会係  
(☎3552)へ。

## 緑化

### 4月の園芸教室

◆挿し木と笹の盆栽づくり  
二日(水)鳥栖公民館

◆ツツジ類の花後の手入れ  
三日(木)旭公民館

◆花壇の手入れと野菜の植え  
付け 四日(金)田代公民館

◆春の園芸(種蒔き、育苗  
その他) 八日(火)市役所

◆ツツジ類の花後の手入れ  
十六日(水)麓老人センター

◆ギボシの育て方 十八日  
(金)基里公民館

◆園芸に対する心構え 二十  
六日(土)市立図書館

※時間は二十六日のみ午後  
一時半から同三時まで。ほか  
の日はいずれも午前十時から  
同十一時半まで。参加無料。

各教室ではテーマ以外の質  
問や相談も随時受け付けてい  
ますので、お気軽においでく  
ださい。

詳しくは鳥栖市花とみどりの  
推進協議会事務局(都市計  
画課内☎3603)へ。

## 田代公園で弥生まつり

4月6日(日)午前10時

第十回とす弥生まつりが四  
月六日(日)午前十時から田代  
公園一帯で開かれます。

まつり当日は、古代の火起  
こしの儀式で開会した後、弥  
生時代の衣装をまといて巫女  
舞や武人舞を披露。この後、  
会場では鼓笛隊やバンドの演  
奏、親子スケッチ大会、弥生

ロードウォーキング、史跡め  
ぐりなど、楽しい催しがスタ  
ート。また、近くに設けられ  
たテント村では、市民団体に  
よる農産物の即売、ゲーム、  
バザーなどが行なわれます。  
約三百本のソメイヨシノが  
咲き誇る田代公園へ出かけて  
みませんか。



## 3年に一度の神辺町獅子舞

4月13日(日)午前11時50分

「神辺町獅子舞」が四月十  
三日(日)午前十一時五十分か  
ら神辺町老松宮で公開されま  
す。また、午後からは町内二  
か所で公開されます。

神辺町獅子舞は土地の悪霊  
払いや無病息災、豊作祈願と  
して元禄九年(二六九六年)に



始まったとされ、戦後一時中  
断したものの、昭和四十一年  
に復活。現在では三年毎、四  
月の第二日曜日に公開されて  
います。獅子つりの言い立て  
に始まり、謡・獅子つり踊り  
の後、鉦・太鼓の伴奏で獅子  
が勇壮に舞を演じます。

## 「緑の募金」にご協力を

(財)さが緑の基金では、四  
月一日から五月三十一日まで  
春の「緑の募金」運動を行な  
います。市民のみならずのご  
理解とご協力をお願いします。

国土の緑化に大きな役割を  
果たしてきた「緑の羽根募金」  
は一昨年に「緑の募金」と名

称を変え、寄せられた善意は  
植樹やみどりの少年団の育成  
などに使われたほか、熱帯林  
の再生や砂漠の緑化など、森  
林整備や国際貢献にも役立て  
られています。

なお、市内では昨年度(財)  
さが緑の基金から鳥栖市花と

みどりの推進協議会へ総額二  
百五十三万八千円が助成され  
①緑の少年団育成②緑化・美  
化ボランティア団体育成③植  
樹祭④園芸教室・花壇コンク  
ール・花苗無料配布⑤桜苗木  
植栽 などに使われました。  
緑の募金に関する問い合わせ  
は(財)さが緑の基金(県森  
林整備課内☎0952☎71  
36)へ。

## 人生の記念にあなともいかが スタジアムウエディング

一生に一度の結婚式だからみんなとはひと味違ったものにした——鳥栖スタジアムを管理運営する鳥栖市地域振興財団が、新しい形のスタジアム利用法として、フィールドでの結婚式「スタジアムウエディング」を企画。四月一日から予約を受け付けます。



緑のじゅうたんの上での結婚式はきっと一生の思い出に

原則として結婚式の祭主は財団に限り、挙式のみ(披露宴などは別会場)。財団では、会場準備のほか、挙式に必要な写真撮影、装飾花なども手配します。また、電光掲示板を使ってメッセージを流したり、夜に夜間照明で会場をライトアップしたり、さまざま

### ■新入社員研修会

4月7日(木)・8日(金)午前9時～午後4時、鳥栖商工センター2階ホール。(株)タナベ経営の山崎功氏ほかを講師に迎え、今春卒業の新入社員を対象に「企業人としての心構え」「接客マナー」ほかの研修会を開きます。受講料2,000円。定員40人。申し込みはFAXまたは郵送で鳥栖商工会議所(元町1380-5 ☎ ☎ 3121 FAX ☎ 8888)へ。

### ■ボクシング教室生徒募集

中学・高校生を対象にボクシング教室を4月から開設、現在生徒を募集しています。練習は週3回程度、九千部学園体育館(予定)。参加無料。興味のある方は連絡を。詳しくは森田隆宏(鳥栖商業高校内 ☎ ☎ 2153)へ。

### ■鳥栖少年剣道クラブ 4月募集(初心者)

小学1年生から中学2年生までの男女(初心者)を募集。練習は火曜日から金曜日まで午後5時15分～6時、勤労青少年ホーム多目的ホール。入会金2,000円、スポーツ保険料400円。申し込みは練習日に会場へ。なお、経験者の募集は随時行っています。

### ■鳥栖陸上競技教室 参加者募集

4月19日から来年3月末日までの毎週土曜日午後2時～4時(第2・4土曜日は午前10時～正午)、鳥栖西中グラウンドほか。対象は小中高生。参加無料(ただし、スポーツ保険料400円)。申し込みは所定の申込み書にスポーツ保険料を添えて、鳥栖西中学校・陸上教室指導責任者へ。なお、申し込みは年間を通じて随時受け付けています。詳しくは鳥栖市陸上競技協会・久保山日出男(市北部丘陵対策課内 ☎ ☎ 3547)または居石憲(鳥栖北小学校 ☎ ☎ 2296)へ。

市立保育所小鳩園では今月から、保護者がパート就労や病氣、その他私的な理由で家庭での保育が困難になった時に、子どもを保育所で一時的に預かる「一時的保育事業」を始めます。詳しくは福祉事務所庶務係(☎ ☎ 3553)へ。

対象 満一歳から就学前の幼児(離乳食完了児)

事業内容 非定型保育サービス事業 保護者がパート就労や職業訓練のため、家庭保育が断続的に困難になる幼児(週に三日以内) 緊急保育サービス事業 保護者が病氣や入院、冠婚葬祭などで緊急に家庭保育が困難になる幼児(月に十五日以内) 〇私的理

由による保育サービス事業 〇育児に伴う心理的負担などを解消するため、一時的に保育が必要な幼児(週に三日以内) 〇利用時間 午前八時半から午後五時まで(日曜日・祝日・年末年始は休み)

〇保育料 一日二千元(給食費・おやつ代含む)

〇申し込み 原則として利用する日の三日前までに、印鑑と健康保険証を持って、小鳩園(本町 ☎ ☎ 2388)へ直接申し込みください。ただし、その日の利用人員によってはお断りすることもあります。

〇雑務員(轟木町) 55～65歳、12万5千～13万7千500円

〇工場作業員(幸津町) 性別不問20～60歳、14万1千～15万4000円

〇溶接・軽作業員(酒井西町) 性別不問16～65歳、12万5千～23万円

〇警備員(江島町) 性別不問50～63歳、7万7千760～9万7200円

〇メーキング(上峰町) 女18歳以上、15万円

## お母さんたちをバックアップ 小鳩園で一時的保育事業を開始

控室や衣裳室として利用する諸室使用料(三室・一時間当たり)千二百円、電光掲示板使用料(一回・四時間)五千九百円、夜間照明使用料(二分の一点灯・三十分当たり)四千三百八十円など。また、挙式料は写真撮影料、花代、供え物代などの実費分です。挙式の予約申し込みは同財団(☎ ☎ 1360)へ。

## 4月1日から 消費税率が5%へ

四月一日から消費税率が三割から五割に改正されます。これに伴い市の水道料金、下水道使用料や市民文化会館、体育施設等の施設使用料を改正します。詳しくは市役所または各施設へお尋ねください。

## 高齢者就職情報

高齢者就職相談室(市役所市民課横)には現在、企業から次のような求人申し込みがあつています。詳しい仕事の内容などは同相談室(☎ ☎ 3556)へ。

〇雑踏警備員(田代昌町) 男18～65歳、16万～17万5千円

〇雑務員(轟木町) 55～65歳、12万5千～13万7千500円

〇工場作業員(幸津町) 性別不問20～60歳、14万1千～15万4000円

〇溶接・軽作業員(酒井西町) 性別不問16～65歳、12万5千～23万円

〇警備員(江島町) 性別不問50～63歳、7万7千760～9万7200円

〇メーキング(上峰町) 女18歳以上、15万円

## 1997 JFL サガン鳥栖ホームゲーム

日	時	対戦チーム	会場
4/20 (日)	13:00	デンソー	鳥栖スタジアム
5/4 (日)	"	福島FC	"
5/15 (木)	19:00	ジャトコFC	県総合運動場
5/25 (日)	14:00	大分トリニティ	鳥栖スタジアム
6/7 (土)	18:00	ブランメル仙台	"
6/21 (土)	"	コンサドーレ札幌	"
7/6 (日)	"	本田技研	"
7/13 (日)	"	西濃運輸	"
8/24 (日)	"	モンテディオ山形	"
8/31 (日)	"	N T T 関東	県総合運動場
9/7 (日)	"	ヴォルティス徳島	鳥栖スタジアム
9/21 (日)	"	川崎フロンターレ	"
10/2 (木)	"	東京ガス	"
10/19 (日)	"	水戸FC	"
11/2 (日)	13:00	ヴァンフォーレ甲府	"

※鳥栖スタジアムでは、5月11日(日)13:00から「大分トリニティ対コンサドーレ札幌」も開催されます。



### 4月20日JFL開幕

最初はお金もない、道具もない、ユニフォームもない、まさにゼロから出発したサガン鳥栖。しかし、特例として出場が認められたJリーグ・ヤマザキナビスコカップでは、デビュー戦となった浦和レッズとの対戦で引き分けるなど、Jリーグのチーム相手に善戦、応援するサポーターを歓喜させると同

時に、今後に大きな期待を持たせました。

そして、四月二十日(日)からは、いよいよ本番とも言えるJFL公式戦が始まります。みんなの声援で、鳥栖で消えかけたサッカーの火を再び大きく燃え上がらせましょう。

前売り入場券は、プレミア(プロック指定・メイン2階中央)二千五百円(一般(全席共通)千五百円、小中学生(同)千円。当日はいずれも五百円増し。五十枚セット割引券は一般六万円(一枚当たり千二百円)、小中学生四万円(八百円)。試合日程は次の表のとおりです。

問い合わせはサガン鳥栖FC会員事務局(県サッカー協会内 ☎0952-7609)へ。

## 中世山城と筑紫氏

Vol.58 関ヶ原以後 その二

関ヶ原合戦後、筑紫氏は「広門」はじめ家臣の多くが、肥後加藤清正の世話になります。このとき広門には、客分として二千石が給され、また家臣にはそれぞれ身分に応じ知行ならびに扶持切米が与えられています。

当初、広門一行は岩野(熊本県鹿北町)にしばらく逗留し、その後八代(熊本県八代市)に滞在したことが「筑紫良泰筑紫家由緒書」や「筑紫家覚書」に記されています。この間、筑紫主水はおそらく清

正の骨折りによると思われるが、京都伏見にのぼり徳川家へ無足奉公を七年間続けたといわれています。その後、「大阪の陣」のときの働きを認められ、將軍秀忠より旗本に取り立てられ三千石を賜ります。これが旗本三千石として明治維新まで続いた、筑紫惣領家の流れになります。

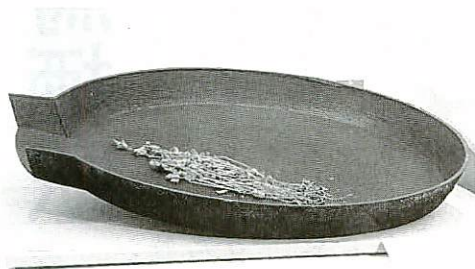
一方、肥後に残った広門以下の家臣は、たとえば筑紫四郎衛門興門の場合家臣八十一人とともに、薩摩境のつなきの城(韋北郡津奈木町)の城番を、数年務めたこと

が知られています。また、そのほかの家臣も同様に加藤清正の手に属し、それぞれ勤番を務めていたことがうかがわれます。

しばらくの間、このようにして筑紫家臣団は一応の安定を保ち加藤家で過ごします。



広門一行が滞在したと思われる八代城跡(毎日新聞社刊・『城』九州・沖縄編より)



生薬を乾かす時に用いた炒り鍋(中富記念くすり博物館収蔵)

今回から中富記念くすり博物館の中富真那館長に執筆いただき、「田代売薬」に関する用具などを

ご紹介します。

「田代売薬」は、江戸時代の中期(宝暦年間一七五一〜一七六三年)より、現在の鳥栖市の東側と基山町の一带に起こりました。

写真の炒り鍋は、江戸時代末期から明治時代初期の頃まで、田代新町の重松家で使用されていたもので直径八七センチ、深さ一四センチある鉄製のものです。

ドクダミやオウレン等の生薬を自家調達し、乾かす時に炭火など

の上に、この炒り鍋をのせて用いました。鍋が大きく重いので、生薬を取り出しやすいように掻き出し口がついています。

※重松家……代々、製薬業に携わり、重松文太郎薬舗・重松学薬舗(株)へと推移しています。

※生薬……植物・動物・鉱物など天然産物を薬物として利用するために運搬や保存をしやすいうように簡単な加工をしたものです。

## 消えゆく民具 【売薬用具編】

VOL.86 ●炒り鍋

# 九州鉄路の拠点・鳥栖駅

⑦

綾部●二十二年からは熊本増産場というところでサツマイ

モ栽培の事務掛をしました。

戦後すぐに食糧増産という意

味もありましたが、それより

満鉄、鮮鉄、台湾からの引揚

者の失業対策という側面が大

きかったように思います。そ

のころ国鉄職員は六十万人居

どになっていました。私は次

々に職場を変わりましたが、

二十四年から鳥栖駅で貨物掛

乗客掛、小荷物掛などをした

後、二十七年には列車の出発

の合図をしたり出入りを指示

する仕事をしました。

司会●長年国鉄で仕事をされ

て、今でも忘れられない思い

出はどんなことですか。

齊藤●検査掛をしていたころ、

D51の新車が鳥栖機関区に

配置されたのですが、シリ

ダーの中の亀裂を発見して機

関区長から「よう見つけた」

と感謝されました。このほ

かにも圧縮空気の逆流を防ぐ逆

転弁の亀裂などを発見して、

門司鉄道管理局長から「特賞

をもらったことが嬉しかった

ですね。月給七十五円のころ

特賞には一円の

報奨金がつきま

した。また機関

助手のころ、貨

物の各駅停車は

鳥栖駅を夕方六

時に出て翌朝六

時に門司に着く

のですが、十

の石炭をくべま

した。シヨベル

一回で約一キで

すが、片手でく

べるので大変で

した。片道で一

万回以上くべて

大石●駅で客車に洗面用の水

を二人一組で給水していた若

かったころのことですが、臨

時列車がホームに入ってきた

した。時間がなかったので私

は臨時列車の天井をトントン

と駆けて給水しようとしたと

ころ、その列車に待従長が乗

っており、あとで上司にしか

られませんでした。ほかに忘れられ

ないのは昭和四十三年十月の

大ダイヤ改正の時です。この

ダイヤ改正に間に合うように

長崎線の複線化と立体化工事

を行ったのですが、四十三年

の初めから十か月間、他の部

署から百人程度の応援を得て

全員一丸となって取り組みま

した。線路の配線変更計画、

人員配置計画などで現場の陣

頭指揮をとりました。一か月の

超過勤務が二百時間ほどで、

本当に不眠不休でした。綾部

さんもこれに携わられています

ですね。

綾部●はい。今でも「四三・

一〇(ヨンサントウ)」の大ダ

イヤ改正といえは、あの時の

苦労は忘れられません。四十

二年一月ごろから実施計画に

着手したと思います。私も責

任者として携わり、その成果

で後に「特別功労賞」をいた

だきました。これは職員の皆

さんの協力のおかげと感謝し

ています。私は現役のころ、

若い職員に常々「サラリーマ

ンのプロになるには仕事に役

立つ本を毎日三十分は読め

」と言ってきました。そのため

でしょうか、勤務した先々で

スタツフに恵まれました。鳥

栖市も目まぐるしく変わって

いますが、明治二十四年に建て

られ、鳥栖の玄関口として長

い間鳥栖を見てきた駅舎を何

らかの形で未永く保存してほ

しいですね。

司会●現場での仕事を通して

貴重な話を興味深く聞かせて

いただきました。ご多忙のと

ころ、大変ありがとうございました

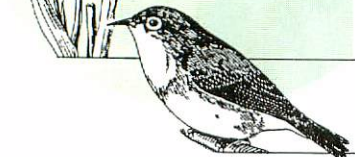
DISCOVER TOSU

ふるさと再発見

vol. 19



市の木もちのき (クロガネモチ)



市の花 ハナシヨウブ



市の鳥メジロ

人 口	平成9年3月1日現在 ( )内は前月比			
	総 数	男	女	世帯数
	57,318(+94)	27,547(+59)	29,771(+35)	18,609(+46)

### 4月の納税

軽自動車税(全 期) 納期限●4月30日

### 水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合 ☎84-2500  
●水道の修繕はすべて上記へお申し込みください